



2024.3.5

No. 362

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費を含む)
1996年3月4日第三種郵便物認可

MONTHLY

れんごう

北海道

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほうろうビル6F

発行責任者 和田 英 浩
TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

!!! みんなで賃上げ。↑ ステージを変えよう!

2024春闘 闘争スケジュールを確認

連合北海道は、昨年10月末に開催した第36回定期大会で2024春季生活闘争の基本構想を提起し、12月の第87回地方委員会において闘争方針を確認し、連合北海道の須間会長を本部長とする闘争本部を立ち上げた。1月31日には、第1回闘争委員会を開催し、2月末までの要求書の提出や回答引き出しに向けた交渉体制の確立など、今次春闘

の進め方をはじめとした「当面の取り組み(その1)」が確認され、2月末(地場・中小組合は3月末)までの要求提出と、先行組合回答ゾーンとして3月11日~15日(最大のヤマ場12~14日)が確認された。

[2024春季生活闘争方針 詳細はこちらから](#)



北海道政労使会議で 賃上げに向けた共同宣言を確認

2024年2月7日、初めて賃上げに特化した「北海道政労使会議(北海道働き方改革・雇用環境改善推進協議会)」が、連合北海道須間等会長、北海道鈴木直道知事、札幌市秋元克広市長、北海道経済連合会藤井裕会長、厚生労働省宮崎政久副大臣らの出席のもとで開催された。

地域経済の成長と分配の好循環を実現するためには、原材料価格やエネルギーコストのみならず、労務費上昇分に見合う原資の確保を含めた価格設定をサプライチェーン全体で



発言する須間会長

定着させ、賃上げにつなげる必要があると、物価上昇に負けない賃上げに向けた環境整備の取組強化に向けた機運の醸成を図ることを目的に、共同宣言が採択された。須間会長は、中小企業の賃上げ実現に向けては、労務費等の適正



な価格転嫁が重要であると発言した。

[共同宣言はこちらから](#)



なお、連合北海道は、同日「物価上昇に負けない賃上げに向けた環境整備の取組強化」共同宣言に関する事務局長談話を発出した。

[談話はこちらから](#)



北海道への要請行動を実施

連合北海道は2月20日、2024春季生活闘争の一環として北海道に対し「雇用対策および会計年度任用職員の処遇改善、共生社会実現」などに関する要請を行った。

和田事務局長は、土屋副知事への要請書を手交した後、「物価上昇に実質賃金が追いついていない状況で賃上げを含む『人への投資』が大事であり、北海道で大多数を占める中小企業へいかに賃上げを波及させるかが課題となる中、

北海道には政策の観点で底支えのご協力をお願いしたい」と述べた。連合北海道の山田新吾組織労働局長、有山恒太同次長、北海道の鶴蒔徹労働政策局長、佐川泰隆雇用労政課長も出席した。



和田事務局長(左)から土屋副知事へ要請書手交

各地域協議会でも2024春季生活闘争討論集会を開催!

連合北海道の各地域協議会でも、2024春闘討論集会が相次いで開催され、地域での春闘の取組方針が確認された。また北海道労働金庫、こくみん共済coop、北海道住

宅生協から、春闘期における可処分所得向上に向けた各種提案などがなされた。

みんなて賃上げ。ステーションを変えよう!より力強く「未来つくり春闘」の旗を掲げよう!

2024 春季生活闘争 石狩地域討論集会



石狩地協の春闘討論集会(1月26日)



渡島地協の春闘討論集会(1月27日)



後志地協の春闘討論集会(2月3日)



上川地協の春闘討論集会(2月3日)



宗谷地協の春闘討論集会(2月10日)



釧根地協の春闘討論集会(2月10日)

開催報告

2024年度 第1回政策委員会及び
第1回エネルギー・環境政策委員会

連合北海道は1月30日、ホテルポールスター札幌にて2024年度「第1回政策委員会」及び「第1回エネルギー・環境政策委員会」を開催し、構成組織・地域協議会から44名が参加した。

和田英浩政策委員会委員長（連合北海道事務局長）は、「道民に関わる政策では、社会保障など財源が伴うものがほとんどである。こういった財源は国だけでなく、道や市町村の財源も関わってくる。財源一つ取っても、政策課題には道民に関わるものもあれば、企業に関わってくるものもある。構成組織や地域協議会、それぞれの立場の政策課題もある。これら一つ一つを整理して、連合北海道は政策実現に向けた取り組みを進めていきたい」と述べた。

次に、永田重人政策委員会事務局長（連合北海道総合政策局長）が、2024年度政策・制度実現に向けた取り組みの基本方針案を提起し、構成組織・地域協議会の政策委員から質疑を受けた。電機連合とUAゼンセン、石狩

地域協議会からは、政策・制度の取り組みスケジュールについて、留萌地域協議会からは179市町村に対する実態調査の実施について質問があった。道季労からは、2023年成立した「心理的負荷による精神障害の労災認定基準」及び2024年4月1日から施行される「労働基準法施行規則第5条」の改正について、議案の中の「直近の情勢と課題」だけに記載するのではなく、「『要求と提言』の策定に向けた主な政策課題」にも盛り込むべきとの指摘を受けた。

最後に、和田委員長が「今回いただいた意見や指摘を踏まえて、本日確認した基本方針をもとに、今後の取り組みを進めていきたい」と決意を述べ、委員会を終了した。

[関連記事はこちらから](#)講演会「ふくしまの今を語る人」を
政策委員会に先立ち開催

第1回政策委員会に先立ち、福島県が県の一次産業への風評被害対策として実施している県外派遣事業「講演『ふくしまの今を語る人』」を開催した。

講師の齊藤登さんは、50歳で県職員を退職し、二本松市内で米と野菜の専業農家の後を継いだ。翌年に東日本大震災が発生。福島第一原発事故、台風19号、新型コロナウイルスと、3つの試練を乗り越え、農業を営んでいる。

福島第一原子力発電所の事故の際は、汚染された農地に「ゼオライト」や「塩化カリ」を投入し、セシウムを吸収させる「吸収抑制」を行った。県内で収穫された米（年間1,000万袋）の全量全袋検査を実施したが、100ベクレルの基準を超えたものは一つもなかったことから、4年前に全量全袋検査を終了。検査結果から安全を訴求できたものの、福島県産のお米は売れず、福島県産は取り扱わないという「流



通の固定化」が行われ、市場価格がどんどん落ちる状況となった。

検査データから福島の農産物が安全・安心であることを確認した齊藤さんは、震災後から現在に至るまで、毎週金曜日に東京上野に出向き「ふくしまマルシェ」を開催し、毎回700人が来場している（9割がリピーター）。マルシェの販売を通じ「風評被害や、（放射能の影響があると感じた）人の感覚といったものは、決して戻ることはない。福島の農産物の売上げについても、震災前に戻そうとするのではなく、新たな戦略を立てていくべき。風評被害にあったからといって特別に購入していただくより、他の都道府県の農家同様、自分で育てた農産物の味で勝負したい。毎週東京でマルシェをしていく中で、リピーターから福島の農産



講演する齊藤登さん

物は安くて美味しいと評価してもらえることが何より嬉しい」と語った。最後に「全国の方々と顔を合わせて福島

考えている。『顔の見える関係に風評被害はなし!』という思いで今後も活動を続けていきたい」と締めくくった。

齊藤さんの二本松農園HPはこちらから



能登半島地震 緊急街頭カンパを実施

連合北海道は、2月5日12:00~札幌三越前で連合北海道、石狩地協、札幌地区連合、退職者連合、道議会民主・道民連合、市議会民主市民連合による能登半島地震に対する街頭カンパ活動を行った。

連合北海道の須間等会長は、「被災された方々にお見舞いを申し上げるとともに一日も早い復旧・復興を願う」と



述べ、「私たち労働組合の原点は支え合い・助け合いであり、地域での社会貢献活動を通じて地域に貢献することにある。今回の地震で被災された方々に手を差し伸べるために、誰もが今できる活動としてカンパ活動に取り組んでいる。多くの皆さんのご協力を」とカンパを呼びかけた。



カンパを呼びかける須間会長

民主・道民連合の武田浩光道議、淵上綾子道議、民主市民連合の藤原広昭市議、中村剛市議、定森光市議もマイクを握り、カンパへの協力を呼びかけた。

1時間あまりの街頭カンパ活動では、近隣のオフィスに勤務する方や道行く市民の方に「55,836円」のご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

連合北海道HPの記事はこちらから



おめでとうございます! がんばります!

新年号 クロスワードパズル 当選発表

クオカード1000円分をお送りします!

答え 「みんな で チンアゲ」

当選者のみなさん(敬称略)

- 正木 秀幸(JP労組)、上野 秀明(自治労)、吉川 恵子(北教組)、
- 中山 心愛(自治労)、鷹合 均(電力総連)、齋藤 剛(北教組)、
- 泰地 敬介(自治労)、山本 道雄(自治労)、星 博史(基幹労連)、
- 成田 俊輔(基幹労連)、宮入 浩介(基幹労連)、道場 晃一(北教組)、
- 木村 洋平(自治労)、米山 康裕(国公連合)、加藤 修平(JP労組)、
- 織田 郁枝(北教組)、谷野 直樹(情報労連)、金平 英行(自治労)、
- 岡部 将樹(自治労)、高野 展美(上川地協)



須間会長が厳正に抽選!

シ	ナ	ナ	ク	サ	ガ	ユ
ヨ	セ	ン	ミ	ン	イ	
ウ	リ	キ	レ	キ	ド	ウ
ガ		ヨ	イ	ミ	ヤ	ド
ツ	メ	ク	サ	ク	ミ	ン
カ	イ		イ	モ		ズ
ザ	ン	ゲ		ア	サイ	チ
リ		コ	マ	イ	ロ	カ



3月の主な動き

- 2日 10:00 3.8国際女性デー全国統一北海道集会(北海道自治労会館)
- 13:30 平和憲法と教育の自由を守る全道集会(北海道自治労会館)
- 3日 10:00 在沖縄米海兵隊隊員別実弾射撃移転訓練反対全道総決起集会(釧路センチュリーキャッスル)
- 4日 13:30 経済5団体労使懇談会(東急REIホテル)
- 5日 18:00 2024春季生活闘争勝利!3.5全道総決起集会(共済ホール)
- 7日 13:30 連合第6回中央執行委員会(連合会館)
- 12日 13:30 第1回メーデー実行委員会(札幌ガーデンパレス)
- 26日 10:00 第6回執行委員会/第3回闘争委員会(ニューオータニイン札幌)
- 13:00 第5回地協事務局長会議(ニューオータニイン札幌)
- 27日 18:00 連合北海道ワークルールセミナー(ポールスター札幌)

イベントカレンダー

2024春闘勝利! ガンバラロー!

